



「市議会に関する中学生作文」入賞者表彰式

3月 定例会 平成21年度当初予算を可決

3月定例会は繰り上げ招集され、2月24日から3月24日までの29日間の会期で開かれました。

今定例会では、「平成21年度福井市一般会計予算」を初めとする各会計予算、「福井市介護従事者処遇改善臨時特例基金条例の制定について」、「福井市有バス有償運送に関する条例の一部改正について」、「福井市ガラガラ山総合公園の設置及び管理に関する条例の全部を改正する条例の廃止について」、「福井市ガス供給条例の一部改正について」など市長提出議案59件、報告4件を審議した結果、議案は57件を原案どおり可決、2件に同意し、報告はいずれも報告どおり受理しました。請願については、今回新たに提出された請願1件を審議した結果、継続審査とすることに決定しました。

そのほか、市政に対する一般質問を、代表質問6人、個人質問18人の議員が行い、3月24日に予定した日程を全部終え閉会しました。

※議場において、議員と理事者などが向かい合って一般質問を行うために、議場に対面式の質問席を新設しました。

※3月24日、議場において「市議会に関する中学生作文」の入賞者による朗読を行いました。詳細については、8ページに掲載しています。

INDEX	
[主な内容]	
1	3月定例会の概要
2	主な議案
3	委員会審査
4-5	一般質問
6	予算特別委員会
7	議会日誌
7-8	議案等の審議結果

主な議案

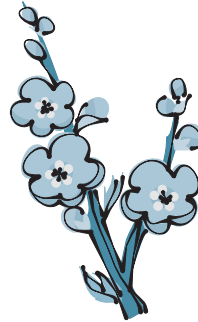
今回議決した主な議案等は次のとおりです。議案等の審議結果は、7～8頁に掲載しています。

平成21年度当初予算

今回の当初予算は、「第五次福井市総合計画」を施策の基本としながら、「希望と安心のふくい新ビジョン」に掲げられた項目の具体的な取り組みを重点的かつ効率的に推進することを念頭に、その実現に向けた取り組みを推進するとともに、現下の厳しい社会状況に配慮しながら、今後の本市の発展に不可欠

な事業や真に市民生活の向上につながる施策を選択した編成内容としました。なお、各会計別予算は左表のとおりです。

今回の当初予算は、「第五次福井市総合計画」を施策の基本としながら、「希望と安心のふくい新ビジョン」に掲げられた項目の具体的な取り組みを重点的かつ効率的に推進することを念頭に、その実現に向けた取り組みを推進するとともに、現下の厳しい社会状況に配慮しながら、今後の本市の発展に不可欠



会計区分	予算額	
一般会計	95,722,000	
特別会計	国民健康保険	23,531,000
	国保診療所	6,700
	老人保健	48,000
	後期高齢者医療	2,862,000
	介護保険	17,709,000
	交通災害共済	44,300
	競輪	13,919,000
	簡易水道	230,000
	宅地造成	8,270,000
	中央卸売市場	801,000
	駐車場	600,000
	集落排水	1,128,000
	地域生活排水	487,000
	福井駅周辺整備	792,000
企業会計	下水道事業	17,870,000
	ガス事業	5,075,000
	水道事業	9,641,000
合計	198,736,000	

平成20年度補正予算

今回の補正は、定額給付金の給付にかかるものなど国の緊急経済対策関連事業、歩道の段差解消などのインフラ整備、北部第七土地区画整理事業の施行により減歩された灯明寺中学校の用地取得、継続的なバス運行を支援するための地方バス路線等運行維持費補助金など、一般会計で65億114万6千円を増額。また、福井市国民健康保険特別会計ほか3つの特別会計、2つの企業会計で18億5,201万9千円を増額するもので、補正後の予算額は全会計で2,147億441万円となります。

条例

○福井市介護従事者処遇改善臨時特例基金条例の制定に ついて

平成21年度の介護報酬改定等により、介護従事者の処遇改善を図るとともに、これに伴う介護保険料の急激な上昇を抑制するために制定するものです。

○福井市有バス有償運送に関する条例の一部改正について

市有の福祉バスとスクールバスを有償乗合交通も含めて多用途利用するため、美山地区、海岸地区、越廼地区について有償運行する路線を増設するために改正するものです。

○福井市ガラガラ山総合公園の設置及び管理に関する条例の全部を改正する条例の廃止について

指定管理者を公募した結果、申請が1件もなく、平成21年4月からの指定管理者制度の導入が困難であることから、福井市が継続して運営管理を行うために廃止するものです。

○福井市ガス供給条例の一部改正について

平成20年度をもって熱量変更事業の繰延勘定の償却が終了となるため、総原価を見直し、料金を値下げすることを目的に改正するものです。



人事案件

教育委員会委員

辞職に伴う欠員補充として、内田高義氏を任命することに同意しました。

固定資産評価審査委員会委員

平成21年3月31日をもって任期満了となる小池平造氏を引き続き選任することに同意しました。

選挙管理委員

平成21年3月25日をもって任期満了となる選挙管理委員及び同補充員の後任に次の各氏が当選されました。(敬称略)

●委員

藤井 健夫 佐野 俊男
品川 一郎 後藤 俊子

●補充員

山口 忠臣 宮本 京子
藤井 邦明 吉川 奈奈

委員会審査

各特別委員会、常任委員会から主要な質疑等の要旨を紹介します。

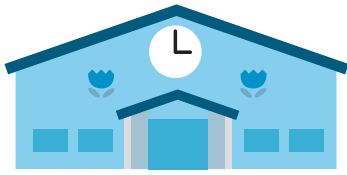
子育て・青少年育成等
対策特別委員会

《保育園・幼稚園の耐震診断》

問 私立保育園で9園、私立幼稚園で11園が耐震診断を実施していないが、早急に耐震診断を実施するよう働きかけるべきではないか。

答 耐震診断の実施が遅れている私立保育園及び幼稚園については、国や県の補助制度の活用を促すなど、耐震診断の早期実施を働きかけていきたい。

また、公立保育園や幼稚園、小・中学校の耐震補強工事等は、来年度策定の中期行財政計画において重要な課題と位置づけ、早期完全実施に向けて取り組んでいきたい。



農林水産業振興対策
特別委員会

《限界集落の現状と対応》

問 農業に意欲を持つ若年世代や団塊世代の就農を図るため、新規就農者に対する情報を発信しているのか。

答 社団法人ふくい農林水産支援センター、県農林総合事務所、JA、認定農業者や集落営農組織とも連携を図りつつ情報発信に努め、新規就農者の育成を推進していきたい。また、ホームページについては内容をさらに充実させたい。

県都活性化対策
特別委員会

《えちぜん鉄道の高架化》

問 未だ、えちぜん鉄道の高架化がなされていないが、北陸新幹線の状況を考えても早

急に高架化を進める必要があるのではないか。

答 事業主体である県に対し、引き続き、えちぜん鉄道の早急な高架化を要望していく。

行財政改革特別委員会

《(仮称)市民活動センター》

問 新たに設置予定の「(仮称)市民活動センター」について、効果的な業務の運営のために県民活動センターと一体化してはどうか。

答 県民活動センターが行っていない市民活動団体の運営相談やネットワーク化、事業評価の研究などの業務を実施していくことで業務の棲み分けをしていきたい。

《ミーティングテーブル事業》

問 協働に向けたミーティングテーブル事業について、市民からの提案が少ないのではないか。

答 募集にあたり、これまで第五次福井市総合計画に基づく4つの施策テーマに限定していたが今年度からすべての分野での募集をしており、引

き続き同様の募集をしていきたい。

総務委員会

《デジタル防災行政無線》

問 福井市デジタル防災行政無線固定系・移動系設備工事に関し、今回の工事は分離・分割発注はできなかったのか。

答 今回、整備する固定系には移動系の設備を併設しており、また、親局も固定系・移動系をあわせて整備し拡充することから、全体的なシステムとしての整備及び管理運用の面から一括発注とした。

経済企業委員会

《ガラガラ山総合公園》

問 ガラガラ山総合公園という名称のイメージが、蛇が出たり、閑散としたイメージを与えていると思うが、現代的に名称を考えてみてはどうか。

答 今後、名称については、地元と相談していきたい。

建設委員会

《長期優良住宅建築等
計画認定》

問 長期優良住宅建築等計画の認定を受けると、どのような恩恵があるのか。

答 固定資産税の軽減や不動産取得税における控除額、所得税における住宅ローン減税の控除率または性能強化費用にかかる特別控除の優遇措置がある。

教育民生委員会

《市体育館の改修工事》

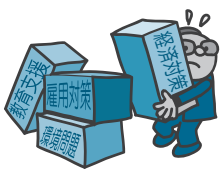
問 福井市体育館耐震補強・大規模改修工事期間中の代替施設として、旧至民中学校の体育館を活用する予定だが、駐車場はどのように確保するか。

答 旧至民中学校の体育館南側に隣接するプール解体跡地に、30台分の駐車スペースを確保する。なお、利用者が多い日については、近隣の駐車場が利用できるよう要請していく。

一般質問

当面する諸問題について市の考え方を質問するため、各会派を代表した6名の議員並びに18名の議員が一般質問を行いました。(※ 議員名の前に付いている番号は質問順) (敬称略)

代表質問

<p>① 市民クラブ (加藤 貞信)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 市長の政治姿勢について 2 予算編成について 3 第73回福井国体について 4 福井市教育支援プランについて 5 第4期福井市介護保険事業計画について 6 経済対策について 7 雇用対策について 8 総合交通体系について 9 環境問題について 10 子育て支援の取り組みについて 11 農業振興について 12 水産業振興について 13 住宅政策について 14 消防行政について 	<p>② 新政会 (今村 辰和)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 北陸新幹線について 2 幹線道路の整備について 3 西口再開発について 4 福井駅周辺整備について 5 足羽川の河川整備について 6 消防の救急業務について 7 福井市教育支援プランについて 8 学校給食への米飯給食拡大について 9 学校施設の耐震化について 10 学校建設について 11 体育施設の整備について 12 定額給付金について 13 中小企業の支援策について 14 農地の有効利用策について 15 第60回全国植樹祭の開催及び林業の振興について 16 観光産業、観光施策の方向性について 17 オアシスプラン2009について 	<p>③ 志成会 (野嶋 祐記)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 行政運営について 2 緊急経済対策について 3 総合交通政策について 4 まちづくりについて 5 福祉・保健事業について 6 農林水産業について 7 学校教育・社会教育事業について 8 誇りと夢・わがまち創造事業について 9 消費者保護について 10 国際交流について 11 企業局の入札について 12 地下埋設物の耐震について 13 下水道事業について 14 消防行政について 15 建設CALS/ECについて
<p>④ 公明党 (下畑 健二)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 市長の市政方針について 2 財政について 3 緊急経済対策について 4 行財政改革について 5 福井市マネジメントシステムについて 6 JR福井駅西口再開発ビルについて 7 授産施設支援と障がい者雇用について 8 国民健康保険税について 9 公民館教育事業について 10 自治会運営について 11 防災について 12 福井市都市交通戦略について 13 オアシスプラン2009について 14 水道事業について 15 中小企業対策について 16 農業について 	<p>⑤ 日本共産党議員団 (西村 公子)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 新年度予算編成と雇用、経済対策について 2 学校給食、保育の民営化について 3 民間委託による問題点と公契約条例について 4 障害者自立支援法と市の支援策について 5 後期高齢者医療制度の問題点について 6 福井市都市交通戦略について 7 自衛隊への個人情報提供について 8 非常勤職員の大幅増加による問題点と改善について 9 食育推進における農業、学校給食の連携について 10 福井駅西口中央地区市街地再開発事業について 11 国・県営事業負担金の軽減について 12 日野川地区水道用水供給事業の受水計画見直しについて 	<p>⑥ 政友会 (浜田 篤)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 市場問題について 2 福井駅東口・西口の開発について 3 原子力発電所問題について 4 限界集落について 5 合併町村へのアンケートについて 6 委員会方式による計画等の策定について 

個人質問

<p>① 高田 訓子</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 自主防災組織など防災対策の現状と今後の方向について 2 介護施設や在宅介護など第4期福井市介護保険事業計画について 3 企業局のアンテナショップ開設などガス事業について 	<p>② 堀江 廣海</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 市民すべてが便利に安心して生活できるふくいについて 2 教育について 	<p>③ 後藤 勇一</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 障害者福祉について 2 公民館について 3 各施策における「地域」について
<p>④ 島川 由美子</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 地球温暖化対策について 2 小・中学校、幼稚園及び保育園の耐震化について 3 「まちづくり」について 4 ヒブワクチン接種の公費助成について 	<p>⑤ 見谷 喜代三</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 道路整備計画について 2 農業問題について 3 消防行政について 	<p>⑥ 峯田 信一</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 農商工連携について 2 土地利用計画について 3 地域ケア体制と地域包括支援センターについて 4 国の地方財政対策について
<p>⑦ 堀川 秀樹</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 商業地域、近隣商業地域の空き店舗対策について 2 行政サービス調査結果について 3 にぎわい交流の拠点づくりについて 	<p>⑧ 石川 道広</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 近郊・郊外地域の活性化について 2 福井市地域新エネルギービジョンについて 3 福井市都市交通戦略について 4 「公契約基本条例」制定について 	<p>⑨ 奥島 光晴</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 教育問題について 2 オアシスプラン2009について 3 歩道の安全確保について
<p>⑩ 吉田 琴一</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 観光行政について 2 福祉行政について 3 農業行政について 	<p>⑪ 山口 清盛</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 経済対策について 2 土地区画整理事業と道路整備について 3 都市計画と道路整備について 	<p>⑫ 田村 勝則</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 足羽川ダム建設に伴う水没対象集落について
<p>⑬ 田辺 義輝</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 教育問題について 2 ふるさと納税について 3 均衡ある都市の発展について 	<p>⑭ 青木 幹雄</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 第60回全国植樹祭について 2 「ふくい交通元年」としての取り組みについて 3 市制施行120周年について 4 旭公民館及び手寄公園にかかる今後の対策について 	<p>⑮ 谷出 共栄</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 入札制度について 2 森林・林業問題について
<p>⑯ 鈴木 正樹</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 国民健康保険事業における保険証の取り上げについて 2 乳幼児医療費の無料化拡充について 3 介護保険事業について 4 土地区画整理事業の計画見直しについて 5 クリーンセンターにおける契約について 6 ホームレスの方の生活支援のあり方について 	<p>⑰ 塩谷 雄一</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 緊急経済対策について 	<p>⑱ 巳寅 令子</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 福井市教育支援プランについて 2 文化財保護センターの移転改修について 3 クリーンセンター焼却灰について

一般質問が行われる日の福井新聞及び日刊県民福井に、質問者及び質問の要旨を掲載しますので、ご覧ください。

一般質問要旨

第73回福井国体

問 第73回福井国体についての市の考え方は。

答 国体の開催は、本市のスポーツ振興及び競技力の向上などのほか、人的交流などによる経済波及効果、さらには福井の魅力在全国に発信する絶好の機会となり、本市のみならず本県を活性化するためにも応援していく。

なお、施設の新設や改修が必要となることも考えられるが、国体検討懇話会では既存施設の活用などを求めている。本市においても国体全体の簡素化を図る目的に沿って施設改修計画を検討していきたい。

福井駅周辺

土地区画整理事業

問 福井駅周辺土地区画整理事業の今後の予定は。

答 現在、東口交通広場については、5月初旬からの供用開始を目指し整備を進めている。

なお、えちぜん鉄道の駅舎部分は、県施行の福井駅付近連続立体交差事業での駅舎撤去後に、

整備していく予定である。

また、西口交通広場については、4月中旬にタクシーや一般車両が乗り入れられるよう、広場北側部分を完成させた後、現在広場として利用している部分を周辺の高さに合わせる工事に着手していく。

米飯給食

問 なぜ、学校給食の米飯給食の回数を週3回から週4回に拡大するのか。

答 本市においては、米飯給食に使用する米に市内産米であるコシヒカリ、イクヒカリを安定的に用いることができるとのほか、米飯給食はパン給食に比べ、献立の幅をより広げることが可能となることから、平成21年度より米飯給食の回数を週3回から週4回に拡大することになった。

米飯給食の拡大は、施設面においては現状のままでも対応可能であるが、財政面においては炊飯委託に伴い経費等がふえるものの、食材費高騰の折、パンとの価格差により給食費値上げの抑制につながるとともに、学校における食育の推進にも大いに役立つと考えている。

財源確保への取り組み

問 「希望と安心のふくい新ビジョン」実現のための財源の確保を図る取り組みの現状は。

答 財源を確保するため、サマーレビューによって平成19年度を基準として平成20年度は8億5千万円を削減、さらに平成21年度においては対平成19年度比で10億6千万円を削減し、2年間で累計約19億円の削減を図ったところであり、4年間で30億円を削減するという目標は達成できる見通しである。

また、人件費についても、定員適正化計画に基づき着実に職員削減に取り組んでおり、4年間で15億円の人件費削減の見通しである。そのほか、市有財産売却等による収入は平成20年度は約3,360万円を見込んでおり、今後も不要な市有財産の売却を進めていきたい。今後の財政運営において、より一層の財源の確保に努め、平成19年度予算と比較し4年間で60億円を生み出すという目標達成に向け、最大限の努力を続けていく。



団体事務改善

問 団体事務改善の進捗状況は。

答 福井市国際交流協会を初めとする事務局移管が17団体、事務局輪番制が10団体、9団体、事務局輪番制が10団体、現状のまま市職員が事務局を担当するものを43団体とした。

現在の進捗状況は、事務局移管では1団体が解散、6団体で移管が決定し、10団体で平成21年度及び平成22年度中の移管に向けて協議を進めている。部分移管では8団体が平成21年度から、1団体が平成22年度以降の実施を目指して協議中である。

また、事務局輪番制では2団体で輪番制が決定し、3団体で平成21年度中の実施を目指しているが、役員任期中のため平成22年度以降へずれ込む団体もある。

産業振興

問 中小企業への無利子融資に対する市の考えは。

答 本市では、金融機関との協調融資により低利率による融資制度を実施している。今回の緊急経済対策では小規模事業者を対象とした資金について、従来の保証料の全額補給に

加え、新たに融資の全期間にわたって利子の2分の1を補給するものである。

これにより、利子保証料を含めた企業負担は0.925%となり、他市と比較してもより負担軽減された制度となっている。今後も、中小企業のニーズや経済情勢を的確に把握し、支援策の充実を図っていきたい。

地域振興策

問 越廼地区や川西地区などの海岸部地区のまちづくりは。

答 電源三法交付金制度等を活用した産業振興や観光開発などについて、地元意向を尊重しながら今後も継続して県に対して強く要望していく。

なお、電源三法交付金制度等のほかにも事業者が関係する財団の助成制度等があり、棗、鷹巣、国見、越廼地区に活用を促していく。

さらに、海岸部のまちづくりへの支援策として、平成21年4月からは交通対策として地域バスを運行するほか、漁業振興対策として海底耕うんやアワビやヒラメの放流事業などにも取り組んでいく。

予算特別委員会

委員長報告の中から主な質疑等の要旨を紹介いたします。

委員の変更

5名の委員から辞任願が提出されたため、3月2日の本会議において新たに5名の委員の選任を行いました。

【辞任】

奥島 光晴 今村 辰和
西村 公子 中谷 輝雄
田辺 義輝 (敬称略)

【選任】

峯田 信一 堀江 廣海
鈴木 正樹 堀川 秀樹
稲木 義幸 (敬称略)

審査結果

3月2日及び9日の本会議において予算特別委員会に付託された各予算議案の審査及び市政上の重要案件について調査するため、3月16日及び17日に委員会を開催しました。

審査の結果、付託された予算議案については、いずれも原案どおり可決しました。

(議案名は7～8頁参照)

主な質疑

《技術職員の能力向上》

問 公共工事の品質確保のため、適正な設計に努めることはもとより、発注者として

工事現場での管理監督能力が大切だが、どのように技術向上に努めているのか。

答 経験豊富な職員が講師となったり、外部から専門講師を招いて、本市独自にさまざまな研修を行っている。それ以外にも講習会等に参加するなど技術の向上に努めている。

また、技術基準や規制手続などに変更があった場合は、庁内LANを活用した技術情報交換ボックスを通じ、関係職員に周知を図っている。

《えちぜん鉄道の高架化》

問 高架乗り入れのための仮設軌道の取り壊しや、在

来線に乗り入れるための工事の際に、えちぜん鉄道は一時運休や運行本数の縮小が強いられるのではないかと懸念している。

答 高架化については、事業主体である県が、国や鉄

道・運輸機構と協議を進めており、鉄道の運行については鉄道事業者が判断を行う。

《越前水仙産地活性化支援事業》

問 球根が密植状態の越前地区の水仙畑を改植し、余

った球根を国見・鷹巣地区の耕作放棄地など国道305号沿いに新植することで、観光面にも生かせるのではないかと懸念している。

答 景観形成にも効果があり、越前海岸全体のイメージアップにもつながる。また、栽培農家と旅館や民宿が連携し、水仙の花や球根などを土産物として活用するなど、農林水産部と商工労働部が連携して対応していきたい。

《財源の確保》

問 固定資産税を初め、市税収入が大幅に減少する中で、当初予算編成だが、どう財源を確保したのか。

答 26億円余りの市税減収が予想され、それを補填する財源として、国において地方交付税総額が増額確保されたため、普通交付税の増額が見込めること、また、後年度において元利償還金の一部が交付税措置される合併特例債や過疎債、臨時財政対策債等の有利な市債を活用することにより財源確保を

図った。

《中心市街地のぎわい》

問 昔のにぎわいに戻すというのにも不自然であり、にぎわいをまちづくりのコンセプトにすることで自体が、これまでの本市のまちづくりの過程を無視していると思うが、どう考えているのか。

答 昔のにぎわいに戻すということではなく、超高齢社会という新しい時代を見据えて、その時代にマッチした京都の顔としての新しいにぎわいをいかにつくるかが必要だと考えている。

《ケーブルテレビ未提供地域》

問 世帯数が少ない中山間地域や加入希望が少ないために未提供となっている地域への対策はどのように考えているのか。

答 本市では、不採算地域であっても8割以上の加入希望世帯があれば、拡張工事費の補助を行っており、未提供地域は20自治会、人口規模で0・3%にまで減少した。事業者が運営していく上で、その地域で一定数の加入者が必要になってくるが、残りの未提供地域のように世帯数の少ない地域への対策について事業者と調整していきたい。

《公民館主事業務の見直し》

問 今後どのような時期に業務を見直すのか。また見直し後の業務に応じた人員配置はいっ行われるのか。

答 現在、さまざまな地域や団体の方々から地域コミュニティのあり方に関する意見を伺っており、平成21年度中に公民館の今後のあり方を整理し、業務の見直し案を作成する予定である。平成22年度の公民館主事の任用の切り替え時に見直した業務に応じた人員配置で任用するよう、取り組んでいく。

《市債》

問 市債発行が増え、子孫に借金を残すことについて、どのように認識しているのか。

答 市債は有効に活用すべきだと考えている。例えば、公共施設を市債で建設することにより、後年度の子孫もその恩恵を受けるので合理性がある。しかし、将来において、ほとんどの市税収入がその返済金にあてられ、子孫に政策の選択余地がないほどの借金を積み上げではならない。借金については、その合理性とバランス感覚が重要であると考えている。

議案番号	件名	審議結果	
第29号議案	福井市集落排水処理施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について	3月24日	原案可決
第30号議案	福井市農業集落排水処理施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の一部改正について	//	//
第31号議案	福井市営住宅条例等の一部改正について	//	//
第32号議案	福井市手数料徴収条例の一部改正について	//	//
第33号議案	福井市消防団条例の一部改正について	//	//
第34号議案	福井市公民館設置に関する条例の一部改正について	//	//
第35号議案	福井市体育施設条例の一部改正について	//	//
第36号議案	福井市監査委員に関する条例の一部改正について	//	//
第37号議案	福井市ガス供給条例の一部改正について	//	//
第93号議案	平成20年度福井市一般会計補正予算	//	//
第94号議案	平成20年度福井市国民健康保険特別会計補正予算	//	//
第95号議案	平成20年度福井市介護保険特別会計補正予算	//	//
第96号議案	平成20年度福井市簡易水道特別会計補正予算	//	//
第97号議案	平成20年度福井市宅地造成特別会計補正予算	//	//
第98号議案	平成20年度福井市集落排水特別会計補正予算	//	//
第99号議案	平成20年度福井市地域生活排水特別会計補正予算	//	//
第100号議案	平成20年度福井市福井駅周辺整備特別会計補正予算	//	//
第101号議案	平成20年度福井市ガス事業会計補正予算	//	//
第102号議案	平成20年度福井市水道事業会計補正予算	//	//
第103号議案	福井市介護従事者処遇改善臨時特例基金条例の制定について	//	//
第104号議案	福井都市計画事業福井駅周辺土地区画整理事業施行規程等の一部改正について	//	//
第105号議案	福井市ガラガラ山総合公園の設置及び管理に関する条例の全部を改正する条例の廃止について	//	//
第106号議案	工事請負契約の締結について（福井市デジタル防災行政無線固定系・移動系設備工事）	//	//
第107号議案	土地の取得について（福井鉄道福武線再建支援事業の用地）	2月24日	//
第108号議案	財産の無償貸付けについて（福井鉄道福武線再建支援事業の用地）	//	//
第109号議案	市道の路線の廃止について	3月24日	//
第110号議案	市道の路線の認定について	//	//
第111号議案	茶崎漁港区域内公有水面埋立地用途の変更に関する意見について	//	//
第112号議案	平成20年度福井市一般会計補正予算	//	//
第113号議案	固定資産評価審査委員会委員の選任について	//	同意
第114号議案	教育委員会委員の任命について	//	//
第42号報告	専決処分の報告について（市営住宅の使用料等の支払請求及び明渡請求に係る訴えの提起について）	2月24日	受理
第43号報告	専決処分の報告について（福井市安居中学校生徒による負傷事故に係る和解及び損害賠償額の決定について）	//	//
第44号報告	専決処分の報告について（工事請負契約の変更について）	//	//
第45号報告	専決処分の報告について（工事請負契約の変更について）	//	//

(3月定例会) 請願・陳情等の審議結果

請願・陳情番号	件名	審議結果	
請願第12号	現行保育制度の堅持・拡充と保育・学童保育・子育て支援予算の大幅増額を求める意見書提出について	3月24日	継続審査

インターネットで 会議録が ご覧になれます！



福井市議会の平成8年以降の国会議録及び平成18年6月以降の委員会類末書をホームページでご覧いただけます。

市議会のホームページのアドレスは次のとおりです。

<http://www.city.fukui.lg.jp/d570/sigikai/index.html>

中学生から作文を募集しました

本市議会では、中学生の皆さんに市議会への理解を深めてもらおうと市議会に関する作文を募集したところ、総数222点のご応募があり、審査の結果、以下の方々を受賞されました。なお、最優秀賞および優秀賞受賞者の方につきましては、3月24日に議場において作文を朗読していただきました。応募していただいた皆さん、どうもありがとうございました。

- ◆ 最優秀賞 宮地 宏堯さん（明倫中学校2年）
- ◆ 優秀賞 長谷川 朱夏さん（進明中学校2年）
- ◆ 優秀賞 清水 葉子さん（成和中学校2年）

※ そのほか優良賞3名、佳作24名

※ 最優秀賞、優秀賞の受賞作文（全文）のほか、優良賞、佳作受賞者の氏名等につきましては、福井市議会HPIにて掲載中ですので、ご覧ください。

お問い合わせ
議事事務局調査課
0(0)N(0)
NON-010

傍聴していただけますか。

○ 本会議
一般席 91
車イス用スペース 6

○ 常任委員会
総務
建設
教育民生
経済企業

○ 特別委員会
行政改革、県都活性化対策
子育て・青少年育成対策
農林水産業振興対策予算

次回は
6月定例会です。
日程が決まり次第ホームページでお知らせします。

請願・陳情書等の提出について

請願・陳情などは、基本的にいつでも提出できますが、年4回（3・6・9・12月）開催される定例会で審議されますので、提出時期等詳細については事前に議会事務局にお問い合わせください。

なお、本会議、予算特別委員会の模様は、ふくチャンネル29（福井ケーブルテレビ：アナログ29ch、デジタル529ch）、美山地区はこの国ケーブルテレビ：アナログ1ch、デジタル92ch）で生中継及び録画放映されます。